

歯間ブラシとデンタルフロス

30代の約80%が歯周病だと言われています。歯周病は、痛みなどの自覚症状が少ないうちに悪化し、自分では気が付きにくい為、症状が進行しやすいのです。しかし初期段階ならばセルフケアをきちんと行う事で、健康な状態に戻せるので、普段からの予防は不可欠になります。そこで通常の歯ブラシによるブラッシングに加え、口腔内のお手入れとして是非取り入れて頂きたいのが歯ブラシやデンタルフロスです。これらのアイテムは歯ブラシだけではケアしきれない歯と歯にたまった歯垢の除去に効果を発揮し、虫歯や歯周病予防に役立ちます。

特に歯間ブラシは歯と歯に隙間が出来始める30代以降の方にはマストアイテムだと思います。

歯科衛生士 石塚博子



妊娠中の治療について

妊娠初期は特に胎児への影響を考え治療は行いません。治療ができるようになるのは妊娠中期の安定期4カ月から8か月ぐらいの間です。しかし、緊急性のない場合出産後に治療される方が安心です。

妊娠中はいろいろな変化が身体に起きます。お口の中でも歯茎が腫れやすくなったり、エプーリスというおできができていたりすることがあります。特に問題が起こり易いのが親知らずで強い腫れと痛みが出る事があります。特に妊娠初期だとお薬を出すことも出来ない場合がありますので早い段階（妊娠前）での対応をされたほうがいいでしょう。妊娠後期になると治療のストレスによる早産の危険性が高まりますので治療ができなくなります。このように妊娠中は治療がしづらくなってしまいますのでこれから妊娠をお考えのかたはまず歯科検診を受けられるとよいでしょう。



歯科医師 佐伯延彦

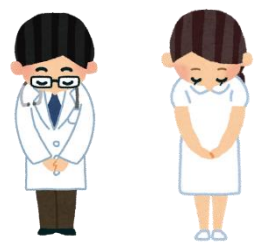


重要なお知らせ

当院では予約診療を行っています。無断キャンセルをされますと、他の患者様にもご迷惑がかかります。

3回以上無断キャンセルをされた患者様には治療をお断りする場合がございます。

ご理解の程、よろしくお願い致します。



こんにちは！気温が高く、ジメジメしたいやな季節が今年もやってきましたね。最近の蒸して寝苦しい夜は、冷房除湿や扇風機をうまく活用して、快適に眠れるように努めています。湯船もぬるめに設定し、今日の疲れを明日に持ち越さない工夫をすることで体調不良を防いでいます。＼(^◇^)/最近寝入りを良くする為に、お気に入りのアロマオイルを探しに練り歩いています！(^_^)



歯科助手 荒谷

7月の予定

木・日・祝日は休診日になります。

14(火)の午後の診療は3:00から

24(金)最終受付4:00に変更となりますのでご了承下さい。